

記入例（表面）

鉛筆、消えるボールペン使用不可
誤記は二重線で訂正してください

別記第1号様式（第2条関係）

教育・保育給付認定申請書

2023年 10月 27日

荒川区長 殿

保育所入所申込書の保護者
と同じ方にしてください。

氏名 荒川 花子

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る教育・保育給付認定を申請します。

申請に係る 小学校就学前 子ども	(ふりがな) 氏 名 あらかわ いちろう 荒川 一郎		生年月日 R4年5月31日	続柄 長男	障害者手帳 の有無 有・㊟
子どもの 保護者	住所	荒川区荒川2-2-3-233		保護者の 個人番号	記入不要
	連絡先	090-1111-1112		生年月日	
支給認定証 番号			子どもの 人番号	記入不要	
保育の希望 の有無(※)	☒ : 保護者の氏名(幼稚園等)				
	☐ : 幼稚園等の利用を希望する場合(保育所等と併願の場合を除く。)				

保護者からみた続柄を
ご記入ください。

(※)・「保育所等」とは、保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業
所内保育をいいます(以下同じ。)

(※)・「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園(教育部分)をいいます。
・「有」を○で囲んだ場合は、①に必要事項を記載してください。

①世帯の状況

※申請に係る小学校就学前の子どもと全世帯員について記載してください。

区分	(ふりがな) 氏 名	子どもの 続柄	生年月日	職業又は 学校名等	前年度分 (当年度分) 区市町村民税 課税の有無	同居 の有無
世帯員	あらかわ 太郎 荒川 太郎	子	S63年 9月 8日	会社員	☒ ・無	☒ ・無
	あらかわ 花子 荒川 花子	母	H2年 2月13日	会社員	☒ ・無	☒ ・無
	あらかわ ともこ 荒川 友子	姉	H28年12月10日	〇〇小学校	有・㊟	☒ ・無
	あらかわ いちろう 荒川 一郎	本人	R4年 5月31日		有・㊟	☒ ・無
			年 月 日		有・無	有・無
					無	有・無
		無	(ふりがな) 氏 名	※上記の世帯員の中に在宅障害児がいる場合は、該当者の氏名を記載し、障害者手帳等の写しを添付してください。		

別居している家族も含め、
全員ご記入ください。

直近(令和6年4月入所希望の場合、令和
5年度)の課税状況をご記入ください。

(※)・「在宅障害児」とは、障害者又は障害児であって、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第19条第3項に規定する特定施設その他これに類する施設に入所又は入院をしていないものをいいます。

(表面)

記入例（裏面）

鉛筆、消えるボールペン使用不可
誤記は二重線で訂正してください

保育を必要とする理由が複数ある場合は、主
な理由をご記入ください。

※保護者の労働又は疾病等の理由等において保育の利用を希望する場合に記載してください。

保育の利用 を必要とする 理由	続柄	必要とする理由	備考
	父	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（ ） （具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など））	
	母	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（ ） （具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など））	
家庭の状況	☐ ひとり親家庭（ ☐ 未婚 ☐ それ以外） ・ ☒ 左記以外		
希望する 利用時間	利用曜日		利用時間
	月 曜日から 金 曜日まで		8:30 時から 18 時まで

* 区記載欄

受付年月日	年 月 日	課長	係長	担当
認定の可否		認定	認定区分等	
可・否 (否とする理由)			☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 3号 (☐ 標 ☐ 短)	
年 月 日認定				
支給(入所)の可否			支給(利用)期間	
可・否 (否とする理由)			自 年 月 日	
☐ 施設型 ☐ 地域型 ☐ 特例施設型 ☐ 特				

通勤時間と勤務時間を含めた、希望する利用時間をご記入ください(残業時間は含めません)。
短時間認定の場合は9時から17時までとなります。

実際のお預かり時間は、入園内定後の園との面談で決定します。

確認書類	確認方法	☐ 対面	☐ 郵送
☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード ☐ パスポート ☐ その他()			

--	--

(裏面)